

【2日目 10月26日(金) 晴れ】

宿舎朝食(6:30～)…宿舎出発(8:30)⇒⇒天空の城大野城(9:10～11:10)⇒⇒アマゴの宿・昼食(11:45～12:45)⇒⇒福井県立恐竜博物館(13:00～14:30)⇒⇒勝山IC⇒⇒南条SA⇒⇒草津SA⇒⇒吹田IC⇒⇒西梅田帰着・解散(18:43)



越前大野城



恐竜博物館



アンモナイト化石



アマゴの宿での昼食



釣り堀のアマゴとイワナ

アマゴの寿命は3～4年
大きさ50センチ位
イワナの寿命は7～8年
70センチ(最大で1m)



観察時に見つかったショウジョウバカマの不定芽

ショウジョウバカマの不定芽とは
ショウジョウバカマは当年葉、一年葉、二年葉の三年分の葉を持つことがあり、二年葉が枯れ死する前に葉の先に親のコピー(クローン)ができこれを不定芽とよび、この葉に養分を供給、新しい世代として独立します、サイトカイニンという植物ホルモンの作用による無性生殖での世代交代です。

【所感】

今回の研修旅行、紅葉には少し早くて残念だったが、二日間とも天候に恵まれ、それぞれの所で地元のガイドさんから詳しい説明があり、自然保護センターでの植物観察・奥越高原牧場見学・越前大野城と恐竜博物館での越前の歴史など、学ぶことの多い研修旅行となり、夜の宴会ではクイズにビンゴにカラオケ、各班の趣向を凝らした出し物に大爆笑、おおいに盛り上がり親睦も深まり有意義な二日間となった。

【感想】

そら組一年生で初めての一泊研修旅行、学びあり遊びありの二日間、特に先輩たちのパワーと人徳に感動しながら、宴会での各班のチームワークと芸達者な皆さんに驚きの二日間でした。一泊研修旅行を計画して頂いた役員の皆様有難うございました。

